

- 会議名 平成30年度八雲町公民館運営審議会
- 日時 平成31年3月5日(火) 午後6時00分～6時40分
- 場所 八雲町公民館 第1会議室
- 出席委員 9名
小林会長、小山内委員、山崎委員、幸村委員、小出委員、稲見委員
加藤委員、木村委員、今西委員
- 説明員 社会教育課長、社会教育課長補佐、熊石教育事務所総務係長、文化財係主事、
社会教育係主事2名、公民館係主事
*傍聴者なし

《会議録要旨》

1 開 会 社会教育委員長

- 2 あいさつ 八雲町教育委員会社会教育課長
八雲町社会教育委員 委員長 小林元彦

3 議 題

(1) 報告第1号

○説明員から説明する。

◆質疑なし

(2) 報告第2号

○説明員から説明する。

◆質 疑

委 員～公民館講座について、子ども・大人に関わらず、講師を2人体制にしてはどうか。社会教育課として予算等の対応をどのように考えているのか。1人で講座をやるのは大変なものもあり、子ども絵画講座においては外で絵を描く時に自分の好きな場所で絵を描くため、目の届かないときもあり、とても危険である。また、講師が高齢化しつつあり、何があるかわからない状況である。今の講師ができなくなったときに、代替りの講師をすぐ見つけられるか。後継者育成という部分で、2人体制でもよいと思う。講師養成予算という形で予算付けをしてもよいのでは。

説明員～すでに、31年度の予算は査定済みであり、1人の予算のみである。講師については、その方がずっと続けることは厳しいことであるので、今後どうしていくか検討していきたい。ただし、すべての講座において2人体制というのは厳し

いかもしれない。来年度に向けて考慮して進めていきたい。

(3) 議案第1号

○説明員より説明する。

◆質 疑

委 員～今の講師ができなくなった講座の講師はどうするのか。

説明員～予算の確定はこれからだが、現在の講師に次の講師について伺っているところ
である。

委 員～委員の中で、どなたか講師ができそうな方を知っていたら、声をかけてほしい。

4 閉 会